



出典：建設労働需給調査(国土交通省)

※「6職種」とは、型枠工(土木)、型枠工(建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木)、鉄筋工(建築)をいう。

※調査対象は建設業法上の許可を受けた法人企業(資本金300万円以上)で、調査対象職種の労働者を直用する建設業者のうち全国約3,000社(うち有効回答者数1,630(H30.4の場合))

※現在の過不足状況調査事項:モニター業者が手持ち現場において①確保している労働者数、②確保しなかったが出来なかった労働者数、③確保したが過剰となった労働者数

$$\text{過不足率} = ((\text{②} - \text{③}) / (\text{①} + \text{②})) \times 100$$

過剰

不足